

3月 ばら組くらすだより



1年間、ありがとうございました。進級当初は、新しい部屋、新しい担任（数名は違いましたが、、、）、新しいお友達にドキドキしながら、これからの生活への期待感がいっぱいだった子どもたち。日々、友達と楽しく遊び、その中で、できることが増えたり、たまにできないことに葛藤したりと一人一人がそれぞれに成長できたのではないかと思います。色々と楽しみながら、「まずはやってみる！」ことをこの1年で経験してくれたことで、大きく成長した子どもたち。ばら組の皆と一緒に過ごした毎日は楽しく、本当に可愛らしかったです。この1年の頑張りや成長は、来年の子どもたちの糧になると信じています。

1日入園

来年度の新入児が遊びにやってくる1日入園の日。事前につくった「花の首飾り」をプレゼントすることを楽しみにしていた子どもたちです。「花の首飾り」の真ん中には「幼稚園でした楽しいこと紹介」や「幼稚園には、〇〇（自分の名前）がいるよ。一緒に遊ぼうね」など色々な絵をかきました。周りには、色を考えたくさんの花びらをつけました。

当日は、一緒に園庭で好きな遊びを楽しみながら優しく接したり、遊戯室では『てをたたこう』の手遊びを披露したり、年長児になる自覚が少し見え隠れしたばら組さんでした。4月に入園して来てくれるのが楽しみだね。



お別れ会と修了式

つき組さんそら組さんとのお別れ会で渡すプレゼントの「時間割表」をととても集中して思いを込めてつくっていた子どもたち。年中児がプレゼントする年長児の顔をつくり、その周りに年少児が模様をつけました。

お別れ会当日は、全園児と教師と一緒に「お誕生月なかま」でスキップをしたり歌で応援したり、年長児の幼稚園の思い出の話を聞いたり、3学年で「ひつつきもつき」を楽しんだりと素敵な時間を過ごしました。最後にプレゼントをこあら組と一緒にそら組へ渡し、花道をつくって見送りました。会の後に、「寂しいな」とつぶやく子もいて、楽しさと寂しさを感じたようでした。



つくったり、かいたいたよ

「自分」をつくったり、「おひなさま」をつくったり、友達と二人で「花」の絵をかいたり楽しんだばら組さんです。自分づくりでは、「私、髪の毛長いから、細長い紙がほし〜な」「制服のポケットは、どれにしようかな」など、自分がつくりたい部分に必要な材料をきちんと考えて制作する姿には、成長を感じました。「おひなさま」の制作では、折り紙で着物を折って、3月3日に持ち帰っている「ひなかざり」と3月の誕生児へのプレゼント「ひなまつりメダル」の2パターンをつくりました。「えぼし」「しゃく」「かんむり」「扇」など持ち物の名前を覚えて嬉しそうでした。友達と一緒に「花」をかいていた時は、色々な様子のペアがいて可愛らしかったです。「僕、ここに絵かくな〜」「花、つなげへん?」「花火がね、通る道やねん。海の上に見える花火!」と、それぞれが思いを伝え合いながら、楽しくえがいていました。つくった自分と友達とかいた「花」をばら組最後の壁面として飾っています。

